

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年09月01日

計画の名称	佐賀県における大規模盛土造成地の耐震化の推進（第二次スクリーニング計画、第二次スクリーニング）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	武雄市, 玄海町, 大町町, 基山町, 鳥栖市, 多久市, 鹿島市, 嬉野市, 神崎市, みやき町, 有田町, 唐津市, 伊万里市, 吉野ヶ里町, 上峰町, 太良町												
計画の目標	大規模盛土造成地について、第二次スクリーニングの優先度評価（第二次スクリーニング計画）を行い、早急に第二次スクリーニングを実施すべき盛土と経過観察を行う盛土の判断を行うことで、地域防災の推進を図る。 第二次スクリーニング計画の結果、詳細調査が必要となった盛土については、第二次スクリーニングを行い、盛土の安全性を把握し、地域防災の推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	174	A	174	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R5末	R7末
1	佐賀県内（佐賀市を除く）における第二次スクリーニングに着手した市町数を公表対象とし、その割合をR7末までに60%以上とする。 佐賀県内（佐賀市を除く）における第二次スクリーニングに着手した市町数をもとに算出する。 第二次スクリーニングに着手した市町数 / 佐賀県内（佐賀市を除く）の大規模盛土造成地が存する市町数	0%	20%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	武雄市	直接	武雄市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	武雄市						8	-	
	A13-002	宅地耐震	一般	玄海町	直接	玄海町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	玄海町						4	-	
	A13-003	宅地耐震	一般	大町町	直接	大町町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	大町町						10	-	
	A13-004	宅地耐震	一般	基山町	直接	基山町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	基山町						11	-	
	A13-005	宅地耐震	一般	鳥栖市	直接	鳥栖市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	鳥栖市						20	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-006	宅地耐震	一般	多久市	直接	多久市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	多久市						7		-	
	A13-007	宅地耐震	一般	武雄市	直接	武雄市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング)	武雄市						20		-	
	A13-008	宅地耐震	一般	鹿島市	直接	鹿島市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	鹿島市						7		-	
	A13-009	宅地耐震	一般	嬉野市	直接	嬉野市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	嬉野市						5		-	
	A13-010	宅地耐震	一般	神崎市	直接	神崎市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	神崎市						7		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-011	宅地耐震	一般	みやき町	直接	みやき町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	みやき町						20		-	
	A13-012	宅地耐震	一般	有田町	直接	有田町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	有田町						5		-	
	A13-013	宅地耐震	一般	大町町	直接	大町町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング)	大町町						8		-	
	A13-014	宅地耐震	一般	唐津市	直接	唐津市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	唐津市						8		-	
	A13-015	宅地耐震	一般	伊万里市	直接	伊万里市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の優先度評 価(第二次スクリーニング計 画)	伊万里市						12		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-016	宅地耐震	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の優先度評価(第二次スクリーニング計画)	吉野ヶ里町						6	-	
	A13-017	宅地耐震	一般	上峰町	直接	上峰町	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の優先度評価(第二次スクリーニング計画)	上峰町						6	-	
	A13-018	宅地耐震	一般	大町町	直接	大町町	-	-	大規模盛土造成地の予測変動調査	大規模盛土造成地の優先度評価(第二次スクリーニング)	大町町						3	-	
	A13-019	宅地耐震	一般	神崎市	直接	神崎市	-	-	大規模盛土造成地の予測変動調査	大規模盛土造成地の優先度評価(第二次スクリーニング計画)	神崎市						2	-	
	A13-020	宅地耐震	一般	太良町	直接	太良町	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の優先度評価(第二次スクリーニング計画)	太良町						5	-	
												小計						174	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						174			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	17	54			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	17	54			
前年度からの繰越額 (d)	0	17			
支払済額 (e)	0	8			
翌年度繰越額 (f)	17	54			
うち未契約繰越額(g)	7	54			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	9			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	41.17	88.73			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	R3への繰越前提で予算計上されているため。	R4への繰越前提で予算計上されていること及び入札減による不用額の発生のため。 。			